

第113回北但行政事務組合議会（定例会）会議録（第1日）

令和3年2月3日（水）第113回北但行政事務組合議会（定例会）を議場に管理者が招集した。

開会 午前10時

会議に出席した議員（12名）

1番	香美町	上田	勝幸	2番	新温泉町	重本	静男
3番	豊岡市	上田	伴子	4番	豊岡市	岡本	昭治
5番	豊岡市	清水	寛	6番	豊岡市	竹中	理
7番	香美町	西谷	尚	8番	新温泉町	中村	茂
9番	豊岡市	田中	藤一郎	10番	豊岡市	西田	真
11番	豊岡市	松井	正志	12番	豊岡市	福田	嗣久

会議に出席しなかった議員（なし）

議事に関係した事務局職員

事務局長 谷 渕 秋 晴
書記 有 田 亨
書記 宇 野 明 子

説明のため出席した者の職氏名

管理者（豊岡市長）	中 貝 宗 治
副管理者（香美町長）	浜 上 勇 人
副管理者（新温泉町長）	西 村 銀 三
会計管理者（豊岡市会計管理者）	成 田 寿 道
代表監査委員	保 田 勇 一
事務局 長	原 重 喜
環 境 課 長	井 添 俊 宏
監査委員事務局 長	宮 岡 浩 由

議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸般の報告
- 第4 第1号議案 兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について
第2号議案 令和2年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）
第3号議案 令和3年度北但行政事務組合一般会計予算
(以上3件、一括上程、説明)

議事順序

1. 議長あいさつ
2. 開会宣言
3. 開 議
4. 会議録署名議員の指名
5. 会期の決定
6. 諸般の報告
7. 議案（第1号議案～第3号議案）一括上程
 管理者提案説明
 議案ごとの説明
8. 休会議決
9. 日程通告
10. 散 会

〔議長開会挨拶〕

○議長（福田嗣久） おはようございます。雪の中を大変ご苦労さまでございます。

開会に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年12月15日からの寒波は北但地域にも豪雪をもたらし、倒木被害により長時間にわたる大規模な停電や生活道路の寸断で孤立する集落が相次ぎ、日常生活に大きな支障を来しました。

また、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大を踏まえ、兵庫県にも1月14日に2度目となる緊急事態宣言が発令されましたが、昨日、解除期間が1か月延長され、3月7日までになったところでございます。長期にわたり外出自粛、飲食店での営業時間短縮など、人の流れを抑制する対策の要請が発せられているところであり、一日も早い収束を望むものであります。

議員各位には、日々、新型コロナウイルスの感染予防にご留意をいただき、ご健勝にてご参集を賜り、本日ここに第113回北但行政事務組合議会定例会を開会する運びとなりましたことは、組合発展のため、誠にご同慶に堪えないところでございます。

さて、今期定例会に管理者より提案されます案件は、事件決議1件、予算2件の合計3件であります。

どうか議員各位には、何とぞ慎重にご審議の上、適切妥当な結論が得られますよう心から願いたしますとともに、円滑な議会運営に格段のご協力をお願い申し上げ、開会のご挨拶といたします。

開会 午前10時02分

○議長（福田嗣久） ただいまの出席議員数は12名であります。よって、会議は成立いたします。

ただいまから第113回北但行政事務組合議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

直ちに日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（福田嗣久） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、西田真議員、松井正志議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（福田嗣久） 次に、日程第2、会期の決定を行います。

この際、議会運営委員長より報告を求めます。

4番岡本昭治議員。

○議会運営委員会委員長（岡本昭治） 4番、岡本です。おはようございます。

今期定例会の議事運営についてご報告いたします。

会期については、本日から2月22日までの20日間といたします。

次に、日程についてですが、本日は、諸般の報告の後、当局提出議案を一括上程し、管理者の提案説明並びに事務局長による議案ごとの説明を受けます。

次に、明2月4日から2月17日までは議案熟読のため休会。その間、5日正午を質問、質疑の通告締切りとし、18日に本会議を再開し、一般質問を行います。一般質問終了後、議案ごとに質疑、

討論、表決を行います。

以上、報告のとおり、今期定例会の議事運営について、よろしくご協力をお願いいたします。以上です。

○議長（福田嗣久） お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から2月22日までの20日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（福田嗣久） ご異議なしと認めます。よって、会期は、20日間と決定をいたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（福田嗣久） 日程第3、諸般の報告を行います。

お手元に定期監査及び行政監査結果報告書並びに例月現金出納検査結果報告書を配付しておりますので、ご清覧を願います。

日程第4 第1号議案～第3号議案（兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について外2件）

○議長（福田嗣久） 日程第4、第1号議案兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について外2件を一括議題といたします。

これより管理者の提案説明を求めます。

中貝管理者。

○管理者（中貝宗治） おはようございます。開会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

暦の上では立春を迎えましたが、まだまだ寒い日が続きます。

本日、第113回北但行政事務組合議会定例会の開会に当たり、議員各位のご健勝をお喜び申し上げますとともに、日頃のご精励に対し深く敬意を表します。

さて、今期定例会に私から提案いたします案件は、事件決議1件、予算2件です。

それでは、さきの臨時会以降の北但ごみ処理施設の運営状況についてご報告申し上げるとともに、提出議案の説明をさせていただき、議員各位のご理解を賜りたいと存じます。

これまでから事業者から提案のありました排ガスに係る自主保証値を超える、また超えるおそれがあった場合、一時的な焼却停止に至った事象を報告してきました。11月臨時会以降におきましては、排ガスに係る自主保証値を超えるような事例は発生しておりません。引き続き、構成市町と連携した分別等の徹底を行い、安定した運転管理に努めてまいります。

次に、ごみの搬入状況について報告いたします。

昨年4月から12月末までに搬入されたごみの総重量は3万240.18トンとなり、前年同期比で1.7%の減となりました。引き続き、適正な分別とごみ減量化にご協力を賜りますようお願いいたします。

また、年末年始の繁忙期の状況ですが、年末最終日12月30日の搬入車両台数は371台で、一昨年の最終日699台と比較すると47%の減となりました。これは、コロナ禍において昨年4月、5月に片づけごみの大量搬入があったことによる反動と、年末降り続いた大雪が少なからず影響しているものと推測しています。

次に、発電についてです。

昨年4月から12月末までの9か月間の合計で、余剰電力の売却によって1億4,981万8,000円を収入しています。今年度は1億9,000万円の売電収入を予算計上しておりますが、当初の予算より増収を見込んでおり、今議会において予算の増額補正を予定しています。

なお、その収入の10%程度は将来の施設撤去に必要な財源として確保することとしており、積み立ててまいります。

次に、災害廃棄物処理計画の策定について報告いたします。

2018年3月改定の環境省による災害廃棄物対策指針により、地方公共団体が策定する災害廃棄物処理計画の位置づけが明記され、計画の概要が示されました。

それを受け、2019年度、環境省及び兵庫県の指導の下、構成市町及び北但行政事務組合で災害廃棄物処理計画骨子案を策定し、今年度、組合独自の災害廃棄物処理計画を策定いたしました。議員各位に配付していますので、ご確認いただきたいと思います。

続きまして、提出議案の概要について申し上げます。

まず、兵庫縣市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更については、令和3年4月1日付で市川町外三ヶ市町共有財産事務組合が兵庫縣市町村退職手当組合に加入し、西脇多可行政事務組合との事務統合により北播磨清掃事務組合が解散することに伴い、兵庫縣市町村退職手当組合規約の一部を変更するため、議会の議決を求めるものです。

次に、令和2年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）は、歳入歳出それぞれ853万9,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7億1,976万6,000円とするものです。

主な内容は、事業費の精査を行い、歳入においては、電力売払い収入の増額及び各市町負担金の減額、歳出においては、施設運営業務委託費の減額、派遣職員給与費負担金の減額、基金積立金の増額等の補正を行うものです。

次に、令和3年度北但行政事務組合一般会計予算は、歳入歳出をそれぞれ7億1,931万9,000円とし、対前年度当初比で1.2%減額の予算を編成しています。

主な歳出として、昨年に引き続き、施設運営に係る業務委託料、基金積立金や環境学習・ふれあい体験イベント、里山整備等に係る予算を計上しています。

これらの財源として、歳入には、直接搬入の際のごみ処理手数料のほか、資源化物の売払い収入、電力の売払い収入、残額を構成市町負担金として計上しています。

以上で私の総括説明を終え、各議案の詳細につきましては、それぞれ事務局長が説明いたしますので、よろしくご審議いただき、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（福田嗣久） 続いて、議案ごとの説明に入ります。

第1号議案兵庫縣市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について説明を求めます。

原事務局長。

○事務局長（原 重喜） 失礼します。それでは、議案書1ページをご覧ください。第1号議案兵庫県

市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更についてご説明いたします。

本案は、下記理由にありますとおり、令和3年4月1日付で市川町外三ヶ市町共有財産事務組合が兵庫県市町村職員退職手当組合に加入し、西脇多可行政事務組合との事務統合により北播磨清掃事務組合が解散することに伴い、兵庫県市町村職員退職手当組合規約の一部を変更することについて、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるものです。

2ページをご覧ください。附則として、この規約は令和3年4月1日から施行するとしています。

3ページには新旧対照表を掲載しておりますのでご覧ください。

以上、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。以上です。

○議長（福田嗣久） 次に、第2号議案令和2年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）について説明を求めます。

原事務局長。

○事務局長（原 重喜） それでは、議案書5ページをご覧ください。第2号議案令和2年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）についてご説明いたします。

本案は、第1条で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ853万9,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7億1,976万6,000円とするものです。

それでは、補正予算の内容について、11ページの歳入歳出補正予算（第2号）事項別明細書の1、総括をご覧ください。このたびの補正予算は、事務事業費の執行状況等の精査を行い、決算を見据えて補正するものです。

歳入補正の主なものは、財産収入において、資源化物の売払い収入、余剰電力の売電収入が見込みより多くなることから増額するものです。分担金及び負担金においては、予算総額に合わせて減額するものです。

歳出補正の主なものは、衛生費において、廃棄物処理に関する業務委託料を減額するものです。

16、17ページの3、歳出をご覧ください。まず、歳出からご説明いたします。

議会費49万2,000円の減額は、当初予定いたしました議員の管外視察研修を新型コロナウイルス感染状況を勘案し中止したことによるものです。これにより、8節旅費において費用弁償19万2,000円を減額し、また、13節使用料及び賃借料でバス借り上げ料30万円を減額するものです。

次に、総務費での50万円の減額は、18節負担金、補助及び交付金において、派遣職員給与負担金を減額するものです。

次に、18、19ページをお願いします。衛生費での754万7,000円の減額についてです。1節報酬から4節共済費までは、会計年度任用職員の人件費に係る精査を行い、それぞれ減額するものです。7節報償費は、環境学習イベントのためのサポートメンバー、有償ボランティアへの協力謝金で、本年度は新型コロナウイルス感染拡大によるイベントの中止により、その実績を踏まえ減額するものです。8節旅費も同様に、新型コロナウイルス感染状況下で担当者会議、研修等がオンライン化、もしくは中止されたことにより減額するものです。10節需用費、13節使用料及び賃借料、15節原材料費は、

年度末までの執行見込みを精査し、それぞれ減額するものです。12節委託料600万円の減額ですが、説明欄の中ほど下にあります施設運営委託業務は、運営事業者に支払う当初の想定額より人件費や物価の上昇が抑えられたことから300万円の減額、その下、ばいじん処理委託業務も現時点の実績からばいじんの発生量を精査し、300万円減額するものです。一番下の24節積立金は、売電収入の増額分の10%に当たる20万円を増額するものです。売電収入については、次の歳入で説明をいたします。

次に、恐れ入りますが、12、13ページにお戻りください。12、13ページ、2、歳入をご覧ください。まず、分担金及び負担金1,275万7,000円の減額は、構成市町から負担いただくもので、先ほど説明しました今回の補正により減額される歳出総額から後で説明します負担金以外の収入を差し引きして調整したものです。構成市町のそれぞれの負担金の内訳は、説明欄に記載しているとおり、豊岡市で879万8,000円、香美町で215万5,000円、新温泉町では180万4,000円の減額となります。

その下、使用料及び手数料の2万8,000円の増額は、自動販売機設置による行政財産使用料です。

その下、財産収入、利子及び配当金5,000円の減額は、一般廃棄物処理施設基金の運用益によるもので、4月から定期預金の利率が下がったためによるものです。

その下、同じく財産収入400万円の増額は、資源化物売払い収入と余剰電力売払い収入の増によるものです。資源化物は下半期で売払い単価が多少回復したことから、その見込み分200万円を増額するものです。また、ごみ焼却による余剰電力の売払い収入につきましては、今までの実績と年度末までの運転計画を精査し、当初1億9,000万円の収入と予定していましたが、さらに200万円の増収が見込めることから、その分を増額するものです。

次に、14、15ページをお願いいたします。諸収入です。説明欄のその他雑入9万9,000円については、自動販売機の電気代や現金拾得物などの実績を見込んで増額するものです。容リ協会事業受入金9万6,000円は、プラスチック製容器包装分の前年度実績による配分額が確定したことから増額するものです。

説明は以上でございますが、令和2年度一般会計補正予算（第2号）の説明資料として、22、23ページに性質別歳出内訳と財源内訳を掲載しておりますのでご清覧いただき、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。説明は以上です。

○議長（福田嗣久） 次に、第3号議案令和3年度北但行政事務組合一般会計予算について説明を求めます。

原事務局長。

○事務局長（原 重喜） それでは、議案書25ページをご覧ください。第3号議案令和3年度北但行政事務組合一般会計予算についてご説明いたします。

まず、第1条で、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ7億1,931万9,000円とするものです。

第2条では、債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額については、第2表、債務負担行為によることとしています。

次に、28ページをご覧ください。第2表、債務負担行為については、ばいじん運搬業務として、2022年度、令和4年度までを期間とする限度額742万5,000円を設定するものです。これは、令和4

年度に実施するばいじんの運搬業務委託の契約事務を令和3年度中に進める必要があるため、設定をするものです。

30、31ページをご覧ください。歳入歳出予算事項別明細書、1、総括をご覧ください。歳入は、分担金及び負担金3億6,255万6,000円、使用料及び手数料1億5,005万8,000円、財産収入2億320万1,000円、繰越金1,000円、諸収入350万3,000円、合計7億1,931万9,000円です。前年度予算額7億2,830万5,000円に対し、898万6,000円の減額となっています。

歳出では、議会費164万7,000円、総務費5,298万円、衛生費6億6,369万2,000円、予備費100万円、合計7億1,931万9,000円です。

予算の内容につきましては、32、33ページの2の歳入から説明いたします。

まず、分担金及び負担金は3億6,255万6,000円で、前年度に比べ318万3,000円の減額となっています。歳出総額からごみ処理手数料、不用物品・資源化物売払い収入及び余剰電力売払い収入等の見込める歳入を除いたものを構成市町から負担金として頂くもので、組合規約に定める経費のうち、処理に要する経費として、均等割を10分の1、前年1月から12月までのごみ処理量実績割を10分の9として算出しています。説明欄をご覧ください。市町別内訳は、豊岡市2億4,877万4,000円、香美町6,274万5,000円、新温泉町5,103万7,000円です。

次に、使用料及び手数料の総務使用料は、電柱設置に伴う行政財産目的外使用料5万8,000円、及びその下、衛生手数料は、本年度の実績から推計し算出したごみ処理手数料で、1億5,000万円を計上しています。

その下、財産収入は、利子及び配当金として、基金の運用益1,000円を計上しています。

34、35ページをご覧ください。物品売払い収入として、説明欄にありますように、羽毛布団などの不用物品売払い収入で20万円、鉄、アルミ等の資源化物の売払い収入で2,200万円、計2,220万円を計上しています。同じくその下、電力売払い収入で1億8,100万円を計上しています。余剰電力売払い収入については、さきの10月に議員説明会で説明させていただきましたが、この3月でFIT分の激変緩和措置が終了することに伴い、非FIT分の売電単価を本年8月から電力市場の平均価格に見直すことから、前年度に比べ900万円の減収になると見込んでいます。

一番下の諸収入の雑入の主なものとして、日本容器包装リサイクル協会事業受入金の有償入札拠出金として350万円を計上しています。これは、ペットボトルを受け入れた再生処理事業者が容リ協にお金を支払う有償入札をした場合に搬出量に応じて自治体等に配分されるものです。

その他、科目設定として、繰越金、諸収入の預金利子、その他雑入、容リ協会合理化拠出金はそれぞれ1,000円を計上しています。

次に、36、37ページの3、歳出をご覧ください。議会費164万7,000円は、議員に対する報酬や費用弁償のほか、消耗品費、通信運搬費、会議録作成業務など、議会運営に係る経費を計上しています。前年度に比べ16万2,000円の増額となっていますが、昨年10月の定例会で条例改正が行われた議員の議会等への出席に係る費用弁償を見直したことなどによるものです。また、隔年で実施する管外視察研修については、2年度、新型コロナの影響で中止したことから、令和3年度に再度行うよ

う関係旅費及びバス借り上げ料を計上しています。

次に、その下段、総務費5,298万円は、前年度に比べ11万9,000円を増額しています。新たなものとして、すみません、次ページの説明欄をご覧ください。説明欄中ほどに業務委託料でOAシステム改修業務8万6,000円、これは給与システムのソフトの入替え業務です。また、その下、公会計財務書類作成業務99万円を計上しています。公会計財務書類作成に当たっては、これまで無償提供されていましたが、地方公会計標準ソフトの使用期限が切れるため、新たに専門業者に委託するために予算化したものです。導入初年度に当たる令和3年度には固定資産台帳の整備等を行います。そのほか、1節報酬から18節負担金、補助及び交付金までの各節には、事務用消耗品、公用車の燃料費、リース料、OA機器のリース料、パフォーマンスチャージ料などの資材費のほか、構成市町からの派遣職員6人分の給与費等、前年度同様、経常的な事務経費を計上しています。

次に、同じ38、39ページの下段をご覧ください。衛生費について説明をいたします。衛生費は6億6,369万2,000円で、前年度に比べ996万7,000円を減額しています。なお、これまで施設運営管理費の1事業としていましたが、事業内容を分かりやすく、また、予算執行を明確にするため、令和3年度からごみ処理運営に直接関わる廃棄物処理運営事業費と環境啓発や里山保全活動に係る環境衛生推進事業費の2つの事業に分けています。

説明欄をご覧ください。まず、廃棄物処理運営事業費6億5,510万6,000円の主なものを説明いたします。

初めに、会計年度任用職員報酬738万9,000円は、2年度と同様、一般事務及び計量員3名と技術専門員1名の4名分です。

次ページ、説明欄をご覧ください。上から9行目、印刷製本費91万6,000円は、組合広報紙「ほくたん便り」に係る経費で、年3回を予定しています。それから11行下、真ん中辺りの業務委託料をご覧ください。主な事業として、施設運営委託業務4億7,885万7,000円は、運営事業者であるほくたんハイトラスト株式会社に支払う委託費で、前年度比943万4,000円の減額としています。これは、毎月勤労統計調査の動向などから全体として物価指数が下がることが予想されるため、減額としてしております。その下、ばいじん処理委託業務3,118万5,000円、ばいじん運搬業務514万8,000円は、赤穂市にあるひょうご環境創造協会へ運搬、処理委託するものでございます。その下、焼却灰等運搬業務968万円は、香美町の最終処分場に搬入させていただく焼却灰、不燃残渣、カレット残渣の運搬業務委託料です。その下、水銀廃棄物処理委託業務270万円は、蛍光管、乾電池のほか、水銀体温計や水銀血圧計などの運搬と処理の委託料です。その下、資源化物処理委託業務32万5,000円は、今までのペットボトル、プラスチック製容器包装に加え、令和3年度から新たにその他色のガラスカレット処理業務を加えております。さらに、埋立容量測量業務50万6,000円は、香美町最終処分場の埋立量を計測するもの、その他業務20万円は、ごみ処理業務の中で発生する処理困難物の処理を行うものです。続いて、その下3行目、負担金9,275万4,000円は、現在使用させていただいている香美町最終処分場及び豊岡最終処分場の施設の使用負担金です。その下、交付金240万円は、地元である森本区、坊岡区へ地域コミュニティ活動支援交付金として交付するものです。その下、基金積

立金1,810万2,000円は、条例に基づき、将来の施設の解体撤去費用の財源にするため、3年度の売電収入見込みの1割に相当する1,810万円と基金運用益の利子2,000円を計上しています。その他関係機関との協議に要する旅費、需用費として事務用、作業用消耗品のほか、管理施設の上下水道代、また役務費として、広報紙の配送手数料や建物損害保険、道路賠償責任保険などの保険料などといった運営に必要となる経費を計上しています。

次に、その下、環境衛生推進事業費858万6,000円の説明をいたします。

主な事業内容は、施設見学や体験イベント、環境学習プログラムなどの環境啓発、里山の周辺整備などの保全活動です。

まず初めに、会計年度任用職員報酬427万7,000円は、環境学習指導員3名分の報酬です。次に、下から5行目の報償金30万円は、環境学習、イベントの企画、指導に当たるサポートメンバーやその補助、場内整備等をお願いする有償ボランティアの謝金として27万円、学習会等講師に対する謝金として3万円を計上しています。

次ページをお願いいたします。需用費として、事務用、作業用、行事用の消耗品のほか、燃料費、イベント用のお茶代である食糧費、里山ハウスの電気代である光熱水費や里山内の鹿柵などの修繕料を計上しています。その他、施設見学者、イベント参加者のためのレクリエーション傷害保険などの保険料、山・里の恵みビオトープ、散策路の修繕や整備のための真砂土、砕石などの原材料の購入費、イベント等に必要な備品購入費を計上しています。

以上が衛生費になります。

最後に、下段の予備費をご覧ください。令和3年度の予算では、前年度の30万円と比べ、70万円増となる100万円を計上しています。従来30万円を計上していましたが、予見し難い予算の不足に充てるための経費としては少額であり、また、他の一般廃棄物の処理を行う類似団体では100万円以上計上されている例が多いことなどを考慮して、このたび増額するものです。

説明は以上でございますが、45ページ以降には令和3年度一般会計予算の説明資料として、46、47ページに給与費明細書を、48、49ページに債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額または支出見込額及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書を、51ページに性質別歳出内訳と財源内訳を掲載しておりますのでご清覧いただき、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

説明は以上です。

○議長（福田嗣久） 以上で上程議案に対する説明は終わりました。

以上で本日の日程は終わりました。

この際、お諮りをいたします。明日2月4日から2月17日までを議案熟読のため休会といたしたいと思いますが、これにご異議はございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（福田嗣久） ご異議なしと認めます。さよう決定いたしました。

それでは、次の本会議は2月18日午前10時から再開をいたします。

本日はこれにて散会をいたします。大変ご苦労さまでございました。

散会 午前10時37分